

農場通信 2024年 3月号

2024/2/24

トヨタネ研究農場の「今」をお知らせ！ 圃場の写真と、環境データ・管理方法も合わせてご覧ください！

① 圃場 ハウス ② 試験内容 ③ 開始日 ④ 終了予定 ① 第4 A ② ココバッグ展示 天敵によるコナジラミ防除試験 ③ 2023/8/30 ④ 2024/8/10

品目	圃場写真①	圃場写真②
栽培中 栽培準備中 今月最終		
直近の環境データ・管理方法(晴天日) ※特に表記のないものは 設定と実測の温度を示しています	今月の状況 と 今後の管理	

大玉トマト		
【2/14 環境状況】 	今作は、ココバッグ通常タイプ、試作の「ミニ」、ロックウールで比較試験をしています。ここまでは培地の違いによる草勢や収量差は出ていません。また、列中央に「クレオメ」を定植し、コナジラミの天敵であるタバコスミカメを放飼して、防除を行っています。年末から殺虫剤を使用していますが、うまくコナジラミの密度を抑えられています。3月からは内張をやめて春の管理に変えていきます。	

① 第4 B ② ミニトマト品種比較試験 ③ 2023/7/28 ④ 2024/6月

ミニトマト		
【2/16】 	現在、開花段数は23～25段。春に向けて灌水を増やし、ハウスの状況を見ながら換気設定を行っています。日射比例灌水、給液量は晴天時 約1200cc/株、EC2.0前後、排液率20%になるように管理しています。	

① 第4 C ② 大玉トマト品種比較試験 ③ 2023/7/28 ④ 2024/6月

大玉トマト		
【2/20環境状況】 	現在、開花段数18～20段。葉色と草勢が回復しました。ハウス内、コナジラミが増加傾向なので防除を行っています。株あたり約1300cc、EC2.0前後で管理しています。	

① 第4 D ② バラエティートマト品種比較試験③ 2023/8/27 ④

バラエティートマト		
【2/20 環境状況】 	日射量が増えるにつれ、灌水回数を増やしています。株あたり晴天時約1200cc、EC2.0前後で管理しています。	

① 第4 E ② イチゴ栽培試験 ③ 2023/9/7 2023/9/20 ④

イチゴ		
【2/16】 	クラウン温度制御試験の効果検証のため夜間暖房温度を5℃に設定しています。試験区ごとに早生性や生育の様子に違いが見られるため調査結果を今後発信していきます。給液は1回50cc×4回、ECは0.8前後です。3月以降は換気を強めて温度を下げると同時にミストによる保湿を行います。遮熱塗料トランスパーも2月中旬に塗布しました。	

① 第4 J ② ココバッグによる多収技術開発 栽植密度・葉面積管理試験 ③ 2023/10/6 ④ 2024/6月予定

キュウリ		
【2/14 環境状況】 	2023/10/6定植。ココバッグは2年目になります。品種は埼玉原種の「S-40」を栽培し、栽植密度と葉面積の最適値を検証します。2月現在までで試験区ごとの大きな収量差は出ていませんが、引き続き調査を継続します。「真呼吸」による炭酸ガスの積極施用による効果か、冬季の低日照時期でも順調に着果し、収量は昨年よりかなり多い状況です。CO2濃度は約1000ppmで管理しています。2月中旬に遮熱塗料トランスパーを塗布しました。	

① 第4 I ② 高糖度ミニトマト品種比較試験 ③ 2023/8/18 ④ 2024/7月

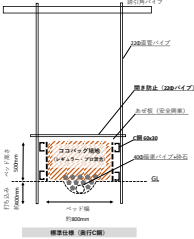
高糖度ミニトマト		
【2/14 環境状況】 	2023/8/18定植。高糖度トマト専用の肥料処方を使い、給液EC2.0からスタート。11月以降は給液EC5～6まで上げ、排液ECは20.0以上(計測不能)に。冬場でしっかり樹が絞れたため糖度は各品種10～11度程度となっています。今後は晴天日は排液を出すようにすると、ハウス内を涼しくするため遮熱塗料トランスパーを2月中旬に塗布しました。	



豊かさ実る、タネを。
トヨタネ株式会社

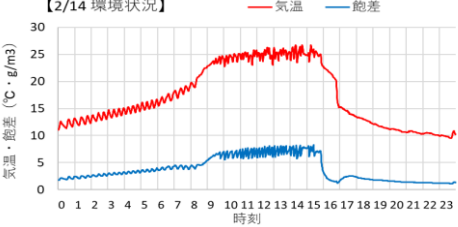
研究農場 TEL (0532) 41-2007
愛知県豊橋市東高田町371 FAX(0532)41-2015
URL <https://www.toyotane.co.jp/>
E-mail info@toyotane.co.jp

コマツナ	準備中	

アスパラガス		
		アスパラの「枠板式栽培」の実証試験。 枠板で隔離したベッドにココバッグの中身を入れて養液栽培をします。空きハウスで無加温作物の一つとして提案できれば面白い。品種も新しいタイプ3種類を含む、計6種類試験します。 2024/1月に地上部の刈り取りをしたばかりですが、暖冬のためか2月早々に萌芽が始まってしまいました。品種で萌芽の早さと軸の太さに差が見られます。

キャベツ		
冬系キャベツ ①年内作 8/23定植【終了】 ②年またぎ作 9/5定植【終了】 ③年明け作 9/20定植 ④3~4月作 9/27定植 春系キャベツ 年明け作 9/27定植 初夏キャベツ 5-6月策 2/20定植	1作目、2作目は終了しました。 3作目と春系は2月上旬に収穫調査を行い、現在是在圃性を確認しています。 4作目は3月中旬に調査を予定しています。 また、初夏キャベツの定植を行いました。	

産直向け品目		
10月より産直向け品目栽培中		南棟では、ニンジンやピーツを 北棟では、芽キャベツなどを栽培しています 多くの品種で見頃を迎えました。

高糖度トマト		
【2/14 環境状況】 	品種は昨年同様 麗旬、台木はアーノルドになります。今作は「高糖度トマト安定生産技術開発」の3年目となります。今作は増枝による増収技術の確立を目指します。 給液ECは7.0前後、排液ECは20以上を維持。糖度は2月現在で平均7.5~8.0度程度となっています。果実は小さいものの着果と玉揃いは良い状態。 3月以降は高温による尻腐れが心配なので、2月中旬に遮熱塗料トランスパーを塗布しました。	

ブロッコリー		← 4 作目 → 5 作目・春作 
1作目: 7/25播種 8/21定植 2作目: 8/16播種 9/15定植 3作目: 8/29播種 9/26定植 4作目: 9/12播種 10/11定植 5作目(春作): 12/5播種 1/19定植 12/5播種 1/19定植	1作目 収穫終了 2作目 収穫終了 3作目 収穫中 4作目 収穫開始	

